

VII 図書館および図書・電子媒体

1 図書、資料の所蔵数

(表41)

図書館の名称	図書の冊数 (冊)		定期刊行物の種類 (種類)		視聴覚資料の所蔵数 (点数)	電子ジャーナルの種類 (種類)	備考
	図書の冊数	開架図書の冊数 (内数)	内国書	外国書			
法経学部 法経図書センター	537,168	69,689	2,156種類	1,268種類	2,149種類	289種類	
文学部	376,563	258,710	3,089種類	776種類	2,488種類	0種類	
理学部	92,598	71,101	141種類	538種類	49種類	44種類	
史料館	24,530	24,319	1,685種類	126種類	54種類	0種類	
計算機センター	485	0			1種類	0種類	
東洋文化研究所	30,402	2,964			195種類	1種類	
図書館	428,856	96,492	4,156種類	257種類	771種類	0種類	
スポーツ・健康 科学センター	2,738	12,920			2種類	0種類	
外国語教育研究 センター	9,162				617種類	0種類	
情報処理	250				14種類	0種類	
学芸員	292				0種類	0種類	
学生相談室	681				7種類	0種類	
教職課程	11,889				85種類	0種類	
計	1,515,614		536,195	11,227種類	2,965種類	6,432種類	334種類

[注] 1 雑誌等ですでに製本済のものは図書の冊数に加えてよい。

2 視聴覚資料には、マイクロフィルム、マイクロフィッシュ、カセットテープ、ビデオテープ、CD・LD・DVD、スライド、映画フィルム、CD-ROM等を含めること。

3 電子ジャーナルが中央図書館で集中管理されている場合は、中央図書館にのみ数値を記入し、備考欄にその旨を注記すること。

4 視聴覚資料の所蔵数については、タイトル数を記載すること。